

## J A相馬村自己改革取組宣言

これまでも、これからも、地域とともに  
J A相馬村は「総合事業」を展開します

農業者の所得増大、農業生産の拡大、地域の活性化に取り組みます。
---------------------------------

このため、協同組合の原点に立ち、組合員の皆さんとの話し合いを深めます。
-------------------------------------

そして「総合事業だからこそ」の強みを活かし、「食と農を基軸として地域に根差しざした協同組合」として、組合員・地域住民から信頼されるJ Aをめざします。
---

協同組合とは、組合員の一人ひとりが力をあわせ、みんなの願いをかなえていく組織です。

J Aは、農業者（正組合員）が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開しています。農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や、信用事業（J Aバンク）、共済事業（J A共済）などの様々な事業を、営農相談やくらしの相談活動を通じて、総合的に結びつけ、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。

農業者以外の方で、地域農業の発展や地域づくり、ニッポンの食を応援していただける方は、地域農業の応援団として准組合員として加入いただいております。

信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで実施しているからこそ、J Aの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や多額の農業施設投資が可能です。

いわば、農業者と地域農業の応援団で、J Aの総合事業を通じて地域の農業とくらし、みんなの願いをかなえる取り組みを支えあっています。

主な具体的な取り組みは、次のとおりです

## 基本方針

就農年齢の高齢化や後継者不足により、担い手や雇用労働力の確保について非常に厳しい状態となっている中、「農業所得増大」「農業生産の拡大」の実現に向けた取り組みにより、所得向上を目指します。

### リンゴ生産部門

重点施策	取り組み	行動計画
補助労働力の確保と育成をめざし労働力の創出方法の模索	アップルヘルパー・農業マッチング事業	行政及び関係機関との連携により人員の確保・普及拡大を図る
農作業受委託システムの構築	剪定作業	管内の生産者及び若手後継者組織に依頼
	薬剤散布	共防組織や個人SS所有者に依頼
「飛馬ふじ」「みつまるくん」などの差別化商品の普及・拡大	着色系や優良系品種の普及拡大	栽培基準の徹底と品質管理 消費宣伝による普及拡大を図る 大苗移植等の補助事業の活用
土壌の健康診断	肥料コストの低減や安全生産のための土づくり	全農による土壌分析・診断によるコスト低減に努める
病害虫の発生予察と安全性への取組	黒星病発生抑制に向けた取り組み	低価格と安全性を重視した薬剤の推奨 園地訪問や巡回講座の継続を実施
迅速な情報の提供	営農ICT情報システムの活用	タブレット端末による営農情報の提供
鳥獣被害対策	猟友会と連携し徹底駆除	行政と連携し電気柵の設置や駆除の要請

### 水稻生産部門

重点施策	取り組み	行動計画
良食味米の生産に取組む	カメ虫防除や徹底した栽培管理に努める	ライスロマンクラブによる管内一斉の取組対応
育苗ハウスの管理と利用計画の見直し	徹底した苗の栽培管理	技術の習得と知識向上
	跡地利用の見直し	野菜等試験栽培への取組実施

## 基本方針

さらなるブランドの発展・維持を図るため「飛馬ふじ」「みつまるくん」の推進拡大や、優良系サンふじを中心とした品種構成を図るとともに、海外売り場の再構築や新興国輸出の拡大を図ってまいります。

また、雇用対策や出荷体制、企画販売による安定出荷に努めてまいります。

## リンゴ部門

重点施策	取り組み	行動計画
生産振興対策	果樹産地強化プロジェクトチーム発足	産地としての活性化を図り所得向上を図る
	黄色系品種や葉取らず品種の普及拡大	輸出量の拡大と企画販売の取り組み強化
販売強化対策	雇用対策の強化	外国人労働者や学生アルバイト対策
	長期販売対策	スマートフレッシュによる品質管理の徹底
	海外向けや新興国への輸出販路の開拓	県や全農等関係機関と連携し開拓に努める
消費拡大対策	消費宣伝の充実	トップセールスや各種イベントの開催で消費拡大

## 特販部門

重点施策	取り組み	行動計画
販売強化対策	販売本数 150 万本 販売金額 4.5 億円	飛馬ジュースのペットボトルの普及や消費宣伝の拡大
安全・衛生管理対策	品質管理の徹底によりクレームゼロ運動の実施	施設機器のメンテナンスや従業員のスキルアップと施設の整備記録・各種検査の充実
加工原料集荷対策	原料の安定的で有利な集荷対策 6,000 箱/20 kg	生産者から直接現金買取りによる優位性の浸透を図る

## 米部門

重点施策	取り組み	行動計画
安定した米の品質向上	オール1等米	統一した栽培管理と適期刈取り
公正・的確な検査と検査員の養成	農産物検査員の技術向上と資格取得	各種講習会への参加で知識向上と農産物検査員資格の取得
	フレコン検査・保管体制	フレコン検査 ・保管体制により経費低減
自主流通米	5,200 俵	

## 購買事業

### 基本方針

協同購入の利点を生かし、安全・良質な生産資材を低価格で安定供給に努め、生産者の所得向上に努めます。また、繁忙期の休日営業や、各種イベントを開催し、組合員はもとより地域住民への利便性を図ってまいります。

## 購買部門

重点施策	取り組み	行動計画
所得向上に向けた生産資材の供給	共同購入や早期引取りに努める	農業振興課と連携し低価格な資材の供給
利用者奨励の拡大	予約取引の向上を図り経費の削減	予約によるメリットを徹底し予約率向上に努める
在庫管理の徹底	適性在庫と不良在庫の削減の徹底	農業振興課と協議し、在庫商品や適切な生産資材の把握を図る
目標供給高	770,000 千円	

## スタンド部門

重点施策	取り組み	行動計画
利用者満足度向上	特売日やポイントのアピール	各種イベントの提供により給油会員の拡大
配達業務	定期配送やスポット配送など迅速な配達	定期配送や急な配送に迅速な対応と安全運転
洗車会員の拡大	最新型洗車機導入によるメリット	給油カードやクレジットカード利用で利便性向上
油外商品の取扱い	タイヤ・オイル交換の拡大	タイヤ・オイルその他油外商品の販売拡大
目標供給高	500,000 千円	

## 農機部門

重点施策	取り組み	行動計画
集客対策	各種イベントの開催	自動車から農機具まで新車や中古車の展示即売
整備の拡充	使用前・使用後整備や定期ドック	農機具を安全・安心・長期間使用するため定期整備の充実
サービスの提供	急な故障・修理への対応の充実	職員の知識・技術の向上とサービス体制の充実
目標供給高	110,000 千円	

## 直売所業務

重点施策	取り組み	行動計画
品揃えの充実	会員の売り上げの向上	野菜等の作付の拡大や出荷者の拡大
品質管理	加工品に対する表示基準の徹底	商品の鮮度やバーコードへの記載内容の徹底
サービスの提供	スタッフの自己啓発	顧客に好感をあたえる接客と専門知識の習得
販売目標額	250,000 千円	

## 信用事業

### 基本方針

「身近」で「安心」・「便利」な金融機関として、農業と地域・利用者をつなぐ金融サービスの提供・地域貢献により、事業伸長と顧客基盤の拡充に努めるとともに、収支を改善し事業体制を再構築することで、農業者への前向きな事業対応を可能にしていまいります。

### 貯金部門

重点施策	取り組み	行動計画
貯金残高伸長対策	農産物代金や給料振替利用客の獲得	正・准組合員の農産物販売代金の獲得やサービスの提供
	「集める」から「集まる貯金」へ	共済事業等他事業と連携し伸長を図る
年金口座獲得対策	獲得に向けた取り組み	窓口担当者の勉強会への参加や予約推進実施
	年金相談会の実施	専門講師による需給予定者への勉強会
	年金友の会開催	相幸会の開催により幅広い会員相互の交流実施
貯金残高目標	95億円	

### 貸出部門

重点施策	取り組み	行動計画
貸出強化策	農業メイン JA内他業務と連携	農機センターと連携し農機具の購入者の利用向上を図る
	生活メイン ・自動車ローン ・住宅ローン	優遇金利や保証協会と連携し商品の向上 ネットローンの活用
	融資業務専任担当者の養成	通信研修や検定試験の受講・受験など人材育成の強化
債権の保全管理	貸出審査体制の強化	不良債権の発生の未然防止や回収
貸出目標金残	19.5億円	

## 共済事業

### 基本方針

J A共済は、組合員・利用者のニーズに即した普及活動を実践し、「ひと・いえ・くるまの総合保障」を提供し、地域と強固な信頼関係を構築してまいります。

重点施策	取り組み	行動計画
地域特性を考慮した効果的な推進活動	重点目標に対する達成度	世代別・性別による新規契約の提案や自動車共済獲得強化
コンプライアンス体制の徹底	職員への正しい推進の研修会	階層別研修会の開催やコンプライアンスの徹底
	窓口担当者のスキルアップのための研修	事務インストラクターによる研修会への参加・スマイルサポーターの育成
事故処理業務における利用者満足度の向上	J A共済の加入者満足度の調査結果による総合満足度	万一の場合の現場急行の迅速化や面談・事後経過報告と事故解決による処理日数の短縮化
長期共済保有高	3,500,000 万円	
短期共済掛金	85,000 千円	